

6

[筑波大]

点 $P(x, y)$ が双曲線 $\frac{x^2}{2} - y^2 = 1$ 上を動くとき、点 $P(x, y)$ と点 $A(a, 0)$ との距離の最小値を $f(a)$ とする。

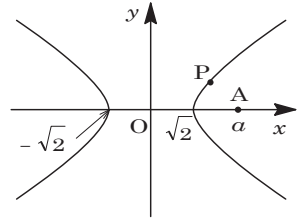
- (1) $f(a)$ を a で表せ。
- (2) $f(a)$ を a の関数とみなすとき、 ab 平面上に曲線 $b = f(a)$ の概形をかけ。

6

[筑波大]

(1) $\frac{x^2}{2} - y^2 = 1$ より, $y^2 = \frac{x^2}{2} - 1 \cdots \cdots (*)$ となり,

$$\begin{aligned} AP^2 &= (x-a)^2 + y^2 = (x-a)^2 + \frac{x^2}{2} - 1 \\ &= \frac{3}{2}x^2 - 2ax + a^2 - 1 \\ &= \frac{3}{2}\left(x - \frac{2}{3}a\right)^2 + \frac{1}{3}a^2 - 1 \end{aligned}$$



ここで, (*) から, $\frac{x^2}{2} - 1 \geq 0$ より, $x \leq -\sqrt{2}$, $\sqrt{2} \leq x$

(i) $\frac{2}{3}a \leq -\sqrt{2}$, $\sqrt{2} \leq \frac{2}{3}a$ ($a \leq -\frac{3\sqrt{2}}{2}$, $\frac{3\sqrt{2}}{2} \leq a$) のとき

$x = \frac{2}{3}a$ で AP^2 は最小となり, AP の最小値 $f(a) = \sqrt{\frac{1}{3}a^2 - 1}$

(ii) $-\sqrt{2} < \frac{2}{3}a < 0$ ($-\frac{3\sqrt{2}}{2} < a < 0$) のとき

$x = -\sqrt{2}$ で AP^2 は最小となり, AP の最小値 $f(a) = \sqrt{(-\sqrt{2} - a)^2} = |a + \sqrt{2}|$

(iii) $0 \leq \frac{2}{3}a < \sqrt{2}$ ($0 \leq a < \frac{3\sqrt{2}}{2}$) のとき

$x = \sqrt{2}$ で AP^2 は最小となり, AP の最小値 $f(a) = \sqrt{(\sqrt{2} - a)^2} = |a - \sqrt{2}|$

(2) 曲線 $b = f(a)$ に対して, (1) より,

(i) $a \leq -\frac{3\sqrt{2}}{2}$, $\frac{3\sqrt{2}}{2} \leq a$ のとき

曲線 $b = \sqrt{\frac{1}{3}a^2 - 1}$ は, $b^2 = \frac{1}{3}a^2 - 1$ から, 双曲線 $\frac{1}{3}a^2 - b^2 = 1$ の上半分となる。

また, 漸近線は, $b = \pm \frac{1}{\sqrt{3}}a$ である。

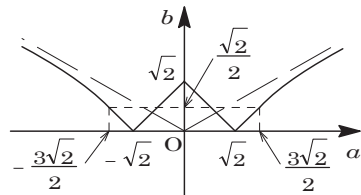
(ii) $-\frac{3\sqrt{2}}{2} < a < 0$ のとき

曲線 $b = |a + \sqrt{2}|$ は, 折れ線 $b = |a|$ を a 軸方向に $-\sqrt{2}$ だけ平行移動したものの。

(iii) $0 \leq a < \frac{3\sqrt{2}}{2}$ のとき

曲線 $b = |a - \sqrt{2}|$ は, 折れ線 $b = |a|$ を a 軸方向に $\sqrt{2}$ だけ平行移動したものの。

以上より, 曲線 $b = f(a)$ の概形は, 右図のようになる。



[解説]

最初に双曲線のグラフを書き, 「当たり」をつけておくとミスが防げます。